

運輸・自動車部会 議員・部会役員アンケート結果 概要

(対象件数：187件、回答数：54件、回答率：28.9%)

経営課題について

問1. 貴社の重要と考える経営課題を上位3つ選択してください。

No	選択肢	回答数
1	人材（人材確保・育成、後継者の育成・決定）	52
2	営業・販路拡大	22
3	財務（運転・設備資金確保、コスト削減・借入金の削減）	22
4	DX・IT活用（業務プロセスの効率化、データを活用した戦略立案等）	21
5	商品・サービスの開発・改善（新商品の開発、サービスの高付加価値、ブランド化など）	14
6	その他	4

その他

- 規制緩和促進
- 運賃の値上げ
- コストの価格転嫁
- 組織力強化

問2. 質問1で選択した課題について優先順位が1番高いものの進捗状況について選択してください

No	選択肢	回答数
1	改善しているがまだまだ途中段階	30
2	改善策を検討段階	14
3	全く改善されていない	9
4	順調に改善している	1

問3. 貴社の経営課題解決のために当所に求めるサービスは何ですか（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	最新情報・取り組み事例の紹介・視察など	40
2	異業種・同業との情報交換を目的にした交流の場	14
3	一般市民に対するSNSやHP等でのPR	9
4	一般市民に対する対面でのPR	4
5	その他	2

その他

- メディア等を使用したPR
- 石狩港に入る船を増やす動き

問4. 物流2024年問題について選択してください。

No	選択肢	回答数
1	影響を受けている	19
2	影響を受けていない	16

問5. (質問4で「影響を受けている」と選択した方へ) どのような影響を受けているか記載してください。

- ・労働時間の上限規制により、担い手不足に拍車がかかった。
- ・労働時間短縮による人材確保および人件費高騰
- ・物流停滞において当業界(修理業)では、修理控えやトラックディーラーの修理内製化により仕事が激減している。

旅客運送分科会に所属の企業に伺います

問6. 2024年問題について、対応しているものを全て選択してください。

No	選択肢	回答数
1	従業員の給与等の改善	13
2	適正運賃・料金の収受等、適正取引の推進	10
3	年齢・性別に関係なく働きやすい職場づくり、多様な働き方推進等	8
4	一般消費者に対する理解への呼びかけ	5
5	その他(記述)	1

その他

- ・減便による勤務シフト変更

問7. 業界の重要課題を上位3つ選択してください。

No	選択肢	回答数
1	燃料などの運用コスト上昇に伴う利益圧迫	13
2	人手不足に伴う運行の減便	9
3	労働環境の改善	7
4	車両などのエコを意識した環境配慮	3
5	インフラの老朽化	3
6	業界認知度を上げる活動	3
7	乗客の予約・支払い方法などのIT化への対応	2
8	同業種・他業種からの新サービスへの影響	1
9	その他	1
10	新燃料・新車両の最新機能・技術に対応するための教育	0

その他

- ・規制緩和促進

問8. 質問7で選択したものについて優先順位が1番高いものの進捗状況について選択してください。

No	選択肢	回答数
1	対応しているがまだまだ途中段階	12
2	順調に対応できている	5
3	対応策を検討段階	2

問9. 業界の課題解決のために当所に求めるサービスは何ですか（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	最新情報・取り組み事例の紹介・視察など	10
2	行政に対する要望活動の協力	8
3	一般市民に対する対面でのPR	5
4	異業種・同業との情報交換を目的にした交流の場	4
5	その他（記述）	1

その他

- ・ 人手確保に対するPR
- ・ 人手不足に伴う運行の減便
- ・ 労働環境の改善

問10. 今後採用を積極的に考えている人材について選択してください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	女性	10
2	シニア	6
3	外国人	4
4	障がい者	3
5	特になし	3
6	その他（記述）	3

その他

- ・ 若者
- ・ 男女問わず乗務員がほしいです
- ・ 若い人

貨物運送・倉庫分科会に所属の企業に伺います

問11. 2024年問題について、対応しているものを全て選択してください。

No	選択肢	回答数
1	従業員の給与等の改善	21
2	荷役・待機時間の削減等、生産性の向上	15
3	荷主の理解	14
4	適正運賃・料金の収受等、適正取引の推進	13
5	年齢・性別に関係なく働きやすい職場づくり、多様な働き方推進等	10
6	その他（記述）	3
7	一般消費者に対する理解への呼びかけ	2

その他

- ・ 労働時間の圧縮
- ・ 協力会社の開拓
- ・ 労働時間短縮 休日取得指導

問12. 質問11で選択したものについて優先順位が1番高いものの進捗状況について選択してください。

No	選択肢	回答数
1	対応しているがまだまだ途中段階	20
2	順調に対応できている	2
3	対応策を検討段階	0

問13. 業界の課題解決のために当所に求めるサービスは何ですか？（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	最新情報・取り組み事例の紹介・視察など	14
2	行政に対する要望活動の協力	13
3	異業種・同業との情報交換を目的にした交流の場	7
4	一般市民に対する対面でのPR	2
5	その他	2

その他

- ・メディア等を使用したPR
- ・高速無料化、軽油税軽減

問14. 今後採用を積極的に考えている人材について選択してください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	女性	14
2	外国人	6
3	特になし	6
4	シニア	4
5	障がい者	4
6	その他（記述）	3

その他

- ・結局は若い人材
- ・準中型以上の免許を持つ若い男性
- ・短時間労働者

自動車整備分科会に所属の企業に伺います

問15. 業界の重要課題を上位3つ選択してください。

No	選択肢	回答数
1	自動車整備士の確保となり手不足	10
2	労働環境の改善	7
3	業界認知度を上げる活動	7
4	作業の品質管理と顧客満足度の維持	4
5	新燃料・新車両の最新機能・技術に対応するための教育	2
6	部品の調達と供給遅延	2
7	その他（記述）	2

その他

- ・業界の作業工賃が安すぎる。時代にマッチしていない。
- ・日本国の非効率なデジタル化

問16. 質問15で選択したものについて優先順位が1番高いものの進捗状況について選択してください。

No	選択肢	回答数
1	対応しているがまだまだ途中段階	9
2	順調に対応できている	2
3	対応策を検討段階	1

問17. 業界の課題解決のために当所に求めるサービスは何ですか（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	最新情報・取り組み事例の紹介・視察など	5
2	行政に対する要望活動の協力	5
3	異業種・同業との情報交換を目的にした交流の場	3
4	一般市民に対する対面でのPR	3
5	その他（記述）	1

問18. 今後採用を積極的に考えている人材について選択してください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	女性	6
2	特になし	5
3	外国人	4
4	シニア	2
5	障がい者	1
6	その他（記述）	0

自動車・自動車部品分科会に所属の企業に伺います

問19. 業界の重要課題を上位3つ選択してください。

No	選択肢	回答数
1	原材料価格の変動に伴う利益圧迫	9
2	新燃料・新車両の最新機能・技術に対応するための教育	8
3	労働環境の改善	7
4	品質管理と顧客満足度の維持	6
5	業界認知度を上げる活動	4
6	支払総額表示への対応と消費者への啓発	2
7	その他（記述）	1

その他

- ・ 人材採用と定着、仕入れレス率の改善

問20. 質問19で選択したものについて優先順位が1番高いものの進捗状況について選択してください。

No	選択肢	回答数
1	対応しているがまだまだ途中段階	7
2	対応策を検討段階	4
3	順調に対応できている	1

問21. 業界の課題解決のために当所に求めるサービスは何ですか（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	行政に対する要望活動の協力	8
2	最新情報・取り組み事例の紹介・視察など	7
3	異業種・同業との情報交換を目的にした交流の場	3
4	一般市民に対する対面でのPR	3
5	その他（記述）	1

その他

- ・ 現場の意見聴取

11部会共通質問

問22. 人材採用・活用・定着について当所に求める事（事業含む）は何ですか（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	セミナーなど 最新情報の提供	26
2	大学・高校との 交流機会の創出	26
3	合同企業説明会など求職者とのマッチング機会の創出	25
4	SNSを利用した求職者への アプローチ	14
5	企業交流会など 情報交換の場の提供	14
6	その他（記述）	0

問23. 貴社における外国人材受け入れにあたって当所に求める事（事業含む）は何ですか（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	受入れ・採用に関する ノウハウの紹介	24
2	受け入れの予定はない	24
3	日本のビジネス慣習・マナー 研修の開催	9
4	仕事や人間関係、生活面での相談窓口の開設	8

問24. デジタル化を進める上で、どのようなサポートがあれば進展すると思いますか

No	選択肢	回答数
1	補助金情報の提供	33
2	成功事例の紹介	28
3	専門家派遣	9
4	業者とのマッチング 機会の創出	6
5	その他（自由記述）	1

その他
現場の意見聴取

問25. 当所の公式SNSアカウントのいずれかを登録・フォローしていますか（複数選択可）

No	選択肢	回答数
1	Facebook	10
2	LINE	8
3	Instagram	3
4	YouTube	1

問26. 当所の事業についてどのように情報を受け取られていますか？（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	さっぽろ経済	27
2	札商メールマガジン（毎週月・木配信）	26
3	部会メールマガジン（毎週水曜配信）	17
4	ホームページ	11
5	各種SNSアカウント（LINE・Instagram・Facebook等）	3
6	FAX	2
7	部会ニュース（毎月発行当所ホームページ掲載）	0

問27. 来年度開催される大阪万博の視察会を 当所で開催した場合、参加されますか。

No	選択肢	回答数
1	いいえ	40
2	はい	14

問28. その他、運輸・自動車部会事業としてご意見・ご要望・ご提案がありましたらご記入ください。

- ・ 減税を政府に求めてください
- ・ 現場の意見聴取
- ・ 2024年問題で、貸切バス会社は売上が伸びず、労働者は残業代が削られ、顧客は要望通りの行程を諦めている。物価高で全てのコストが高騰している中で、政府は賃上げについて積極的だが、当事者である中小企業には原資がない。人手不足を理由にした賃上げには限界があるし、正当な賃上げ理由とは思えない。特に我々のバス事業は運賃が認可制度のため、販売価格にコストを反映させるのは容易なことではない。少なくとも市民の生活に影響の大きい残業規制は撤廃していただきたい。経済成長と勤務時間は比例するのが当然と考える。賃金とは労働に対する対価であることを理解した上で、政策を決めていただきたい。